

Rotary



ロータリー
変化をもたらす

2017~2018 年度

国際ロータリーテーマ

ロータリー 変化をもたらす

国際ロータリー会長 イアン H.S. ライズリー

第 2790 地区ガバナー 寺 嶋 哲 生

第 6 分区ガバナー補佐 志 田 延 子

東金ロータリークラブ会長 秋 葉 芳 秀

〃 幹事 並 木 孝 治

東金ロータリークラブ 概要

Togane RC Information

創 立 1959 年 9 月 15 日

R I 承認 1959 年 10 月 17 日

例会日 火曜日 12:30~13:30

例会場 東金商工会館 4 階

Makeup fee ¥2,000

WEB <http://www.togane-rc.jp/>

事務所 〒283-0068

千葉県東金市東岩崎 1-5

東金商工会議所内

TEL 0475-52-1101(代)

FAX 050-3730-2559

E-mail info@togane-rc.jp

第 59 巻第 28 号 通巻第 2796 号

第 2818 回 例会

2018 年 (平成 30 年) 5 月 29 日

12:30 点鐘 商工会議所 4 階例会場

Program

開会宣言・点鐘	秋葉 芳秀 会長
歌	「それでこそロータリー」
四つのテスト唱和	並木 孝治 幹事
お食事	かしま
会長挨拶	秋葉 芳秀 会長
幹事報告	並木 孝治 幹事
卓話	野口 雅子 会員
	菅原 實 会員
ニコニコ B O X 発表	親睦委員会
出席報告	管理運営委員会
閉会宣言・点鐘	秋葉 芳秀 会長



ロータリー:
変化をもたらす

第 2817 回 例会の記録 <5 月 22 日>

会長挨拶



秋葉 芳秀 会長

今日のゲストは、松之郷の神社でご活躍中の中嶋宮司さんです。

私は平成 11 年 2 月に、現在住んでいる住宅を新築しました。その時に、中嶋様の祖父と叔父様に地鎮祭をお願いしました。当日は天気も良く、お二人で軽四輪に乗り、自宅まで来られました。昨日のようにはっきりと思い出すことが出来ます。今日は、そのお孫さんにお会いでき、非常に嬉しいです。

さて、嬉しいことがありました。小沼田工業団地の佐藤金属工業・佐藤史郎氏から、コンサートの案内を頂戴しました。東金法人会報「つくも」の縁で、当クラブで卓話をなさった、あの佐藤史郎氏です。

5 月 27 日（日）13:30 から「混声合唱団」コンサートで、佐藤氏は指揮者として、「日本のうた」などを披露してくれます、ご都合のつく方は、どうぞご参加下さい。

当方の会報と私からの簡単なメッセージを、全員に藤本氏から送っております。

ですから、逆に案内をいただく間柄になったことは、心から嬉しいです。

さて、5 月 19 日（土）、東金国際交流協会の総会・懇親会が八鶴亭で行われ、私は東金 RC 会長として参加しました。

今回も感じましたが、交流協会の会員の皆様は、年齢に関係なく、男女の区別もなく、お元気で、且つお喋りですので、懇親会も賑やかでした。

サムエル・ウルマンの「青春」という詩をご存知でしょう。65 歳以上の高齢者が元気で生きてゆくためのバイブル・極意が語られております。

100 年間を、元気でハツラツと生き続けて行くには、東金国際交流協会やロータリークラブなどの組織に入り、刺激を沢山もらい、社外の多くの人と付き合う習慣を持つことがポイントだと思います。

皆さん、ロータリークラブのような組織の一員であることが重要なのです。社外の人と付き合う習慣を持つこと、刺激を受けること、これが人生 100 年時代を生きていく極意だと思います。東金 RC の例会は、上位の選択スケジュールに入れましょう。

ニコニコ BOX

○フェスティバルが無事に開かれました

菅原實 会員

○今年度、皆様のご協力のおかげで無事ガバナー補佐を務める事が出来ました。

志田延子ガバナー補佐

幹事報告



並木 孝治 幹事

- 活動計画書のご提出をお願いします。期日は6月12日です。
- 6月5日家族研修旅行で豊洲の市場の見学をします。9時に東金商工会議所前を出発します。

卓話



中嶋 祐子 様

本日はこのような席にお招きをいただきまして、誠にありがとうございます。少し簡単に自己紹介をさせていただきます。

私は母方の実家が代々神社の神主をしております。小学校6年生の時に母の弟が神主を継いでおったのですが30代でなくなりまして、家を絶やすわけにはいかないという事で、母の長女である私が母方の養子縁組をして実家を継ぐことになりました。

大学を国学院大学神道文化学科という、神主の大学は全国に2校しかないのですが、渋谷の国学院大学に神主を要請する学科がありまして、そちらに4年間学び、埼玉の浦和調神社で3年間修業をしまして、戻ってまいりました。東金に戻ってきて今年で4年になります。こちらに戻ってきて1,2年目の時に祖父が急に亡くなりまして、20代で宮司を継ぐことになりました。

少子高齢化という事で神主の人口が少なく、全国に神社早く8万社あると言われておりますが神主の人口は約2万人ほど。例えば明治神宮さん等大きいお宮さんには沢山の神主はたくさんいますが、地方ではやはり少なく、私は東金市、大網白里市、山武市、九十九里町で36社の神社を兼務しております。宮司を継いだからにはその地域に貢献したいと思ひまして、それぞれの神社で何か地域の発展につなげられることをと思い、出来ることを活動しております。

本日は東金市松之郷の八坂神社の活動をご報告させていただきたいと思ひます。資料をご覧ください。

竹灯籠実行委員会

松之郷の八坂神社は大変参詣者が昔は多くいらっしゃって、お祭りの日には九十九里やいろいろなところから歩いてまで神社のお祭りに来たという方が多かったのですが、昨今はそのようなにぎやかさもなく、屋台も大変少なくなっていました。どうにかできないかと考えておったところに、竹林が荒れている、竹が目につきました。この竹を有効活用して何かできないか、と考えていたところ、東金市と友好都市締結を結んでいる長野県安曇野市の保高神社さんで竹灯籠をやっているというのを知りました。

何故竹灯籠が必要だったのかと言いますと、昔、講と言うのが神社にありまして、子安講、天神講などありましたが八坂神社では50講あった講が0になってしまいました。神社の収入も、お参りの方の人数も、氏子の数も減少し、過疎地域となっています。若い人が神社に来るきっかけがない。ご神前をにぎやかにし、竹林の美化のため等の様々な理由から、昨年、竹を使った灯籠祭りを行いました。

世話役人さんから「過疎地域であり、集落によっては半数が65歳以上と言う限界集落になっている状況の中で、将来を展望して考えられる策を事前に講じて、なるべくその影響を受けないように持って行くことが筋ではないか」と意見をいただきまして、総代さんと一緒に竹灯籠祭りをすることを決めました。資料の写真は、お祭りの時の様子です。お賽銭箱の前の様子ですが、地元の方も、「こんなに人が集まった

のは久しぶりだ」と言う嬉しいお声をいただきました。

何故竹灯籠なのか

竹林が荒れているという事がまず一つに挙げられます。また、この竹ですが、東金市自体で竹灯籠で町おこしという流れができつつあります。東金駅には竹灯籠が設置してあり、東金高校の学生さんが作っていただいたものです。また、東金商業高校でも作っていらっしやいまして、先月学生さんと台湾の学生さんの交流で一緒に竹灯籠をつくるという授業があり、千葉日報にも掲載されていました。

また、東金市の八鶴湖で9月のキャンドルナイトでもこの竹灯籠が設置されています。

東金市と友好都市締結を結んでいる長野県安曇野市の保高神社さんでも竹灯籠が行われており、こちらは一つの市の観光資源となっています。どういう竹灯籠を置くのかという事なのですが、資料の写真をご覧ください。こちらは竹を斜めに切っただけの灯籠です。千個以上を並べまして、お祭りの日程が七夕ですので、天の川になるように灯籠を並べました。その際、竹の中に色を塗って光の加減を変え、星空の様に演出をしました。八坂神社の境内社子安神社さん、厳島神社さんという、神社の中に小さいお社があるのですが、子安神社の神様は木花咲夜姫の尊と言う桜の神様です。この灯籠をピンク色に塗り、桜の花びらのように並べて参道を飾りました。厳島

神社は海の神様ですので、水色・青に塗り、高さを変えて波のようになるように灯籠を並べました。来ていただいた方にそのご祭神の特徴を知っていただきたいと考え、このように致しました。

家紋を切り絵で作ってラミネート加工して竹に貼り付けて作った切り絵竹灯籠もあります。この時期から竹灯籠を始めるとなると、普通の竹灯籠ではつまらないと思い、子供さんが自分の家の家紋を知っている方がほとんどいないので、子供に自分の家の家紋を調べてもらって切り絵で作っていただき、それをラミネート加工して作りました。これをつくることによって自分の家のルーツに興味を持ってもらえたらと思いました。

切り絵とのコラボ

この切り絵家紋竹灯籠を造った際に、東金市の方で切り絵の先生がいらっしゃるよと教えていただきました。その方とコンタクトを取ってお話したところ、神社に協力していただけることとなりました。井上瑞穂さんと言う男性の方なのですが、この方は切り絵を独学で始められた方で、全国的にも賞を取っています。また、フランスの美術館でも永久収蔵されるような作品を作っていらっしゃるって、個展もたくさん開かれています。

2枚ほど、切り絵の作品を資料に掲載しましたが、パッと見ただけでは切り絵だとわからないと思います。狛犬と、八坂神社

の社紋である木瓜紋を切り絵に作っていただきました。

他の切り絵作家さんにもご協力をいただきました。切り絵で地域の歴史や神道についての説明を設置しました。東金市の家之子の地名は、後醍醐天皇のお孫さんの華蔵姫がこの地に来て宮を立てた。宮家の子から家之子になったそうです。華蔵姫様をイメージした切り絵を作っていただき、説明文を乗せたり、ご祭神の御神徳をイメージしたものを作っていただき説明文を乗せたり、また神道とはと言う外国人向けに英語でも紹介文を作りました。こうした作品によって地元の方や観光者にも地元の魅力を再発見していただけたらと思っています。

昨年行った竹灯籠ですが、来ていただいた方から「とても幻想的だった」「また見たい」等の好感触な感想が寄せられました。新聞への掲載、ケーブルテレビでも放送されたことで神社の知名度も上がりました。印旛支部などの他支部からも神社振興対策として関心を寄せられています。東金東中学校さんは、1学年協力していただけることになりまして、今年は竹ではないのですが灯籠作品を作っていただき、学生さんに神社の歴史や神様のお使いの話などをしてそれぞれ皆さんが心にいちばん残ったものを作ってくださいと言って、作っていただきました。地域の発展に係ることをこの歳で出来ると、地元愛が育ち、子供への教育にも良いのではと思っています。

春は東金市には八鶴湖がありますので、夏は天王様の竹灯籠の七夕まつりが有名

になれば、春・夏、その他の季節でも観光客が増えるのではないかと考えております。その際に神楽舞を地域の子どもたちに教えて奉納してもらっていますが、その他に雅楽の演奏、御祭神が戦いの神様なので剣道の奉納試合、お囃子、獅子舞、いろいろな催し物も行えたらと考えております。宿泊施設とタイアップして、夏の天皇様七夕プランのような宿泊プランを作っていたら東京から来た方が泊まって、神社まで送迎バスで観光してもらい、千葉県内を観光してもらえればと考えております。

今、資金難です。今は「美しい村公平」の一環として資金をいただいておりますが、その他は自分たちで負担をしています。今、商工会議所さんの1階に大きな竹灯籠があります。企業さん・個人の方に賛同していただけたら、そのお名前を灯籠に乗せて、PR作品にしてお祭りに道路側に並べてアピールしたのちに、お渡しし、飾っていただけたらと考えております。城西国際大学さんを通じて、海外にも発信して日本の文化として伝えられればと考えております。

最後になりますが、私はいろいろな神社をお手伝いしてまいりましたが、神社が元気なところはその地域も元気です。その神社が元気になることによって、皆さん・

神様に貢献できたらと思って企画をしております。まだまだ未熟者ですが、是非、皆様のご協力・ご指導を頂けたらと考えております。

ガバナー補佐ご挨拶



志田 延子 ガバナー補佐

おかげさまでもちまして今年度の寺嶋ガバナー年度のガバナー補佐（AG）をなんとか努めることができました。情報研修会・IMを始めガバナー公式訪問も皆様のご協力をいただき、無事に勤めることができました。心より感謝申し上げます。これから、ガバナー補佐を終えても、皆様どうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

欠席・Makeup の連絡は、前の週金曜日までに（緊急の場合は当日10時までに）事務局宛に、電話・FAX・Eメールにてお願いします。メーキャップ先への事前連絡もお忘れなく。

電話 090-7634-7175 / FAX 050-3730-2559
Email: info@togane-rc.jp

出席率 5月22日

会員数	出席率	コインBOX
15名	80.00%	1,400円